



【アクセス経路】
垂水市公式 WEB サイト
⇒ 市政の動き
⇒ 重要施策
⇒ 総合計画 ⇒ 市民満足度調査

市民満足度調査

2 調査結果 ※「重要度」と「満足度」を5段階評価（重要度－満足度＝「二値値」）

重要度		満足度		二値値	
順位	政策名	順位	政策名	順位	政策名
1	災害後の復旧・復興の迅速な対応	1	介護予防、生きがいと居宅サービス	1	災害に強い都市基盤の整備
2	災害に強い都市基盤の整備	2	健康づくりの推進と医療体制の充実	2	災害後の復旧・復興迅速な対応
3	地域防災力の向上	3	ごみ処理対策	3	就労の促進と多様な働き方の支援
4	介護予防、生きがいと居宅サービス	4	地域防災力の向上	4	子育て支援と母子保健の推進
5	子育て支援と母子保健の推進	5	水産業における産品の高付加価値化	5	交通の利便性の向上
6	ごみ処理対策の推進	6	文化財の保存・活用と芸術文化活動	6	地域防災力の向上
7	安心して暮らせる社会の構築	7	環境美化の推進	7	快適な居住環境の整備
8	健康づくりの推進と医療体制の充実	8	災害後の復旧・復興の迅速な対応	8	質の高い教育と青少年の健全育成
9	就労の促進と多様な働き方の支援	9	水産業の経営基盤の確立と規模拡大	9	市内産業の振興と企業誘致の推進
10	質の高い教育と青少年の健全育成	10	障害者等福祉の充実	10	介護予防、生きがいと居宅サービス

3 居住志向 ※質問「今後も、垂水市に住み続けたいですか？」

評価 (5段階)	5 思う	4	3	2	1 思わない
R元年度	314件	164件	192件	56件	32件
H28年度	366件	205件	176件	57件	26件
R元年度	41.4%	21.6%	25.3%	7.4%	4.2%
H28年度	44.1%	24.7%	21.2%	6.9%	3.1%
差	▲2.7%	▲3.1%	4.1%	0.5%	1.1%

3 今後の居住志向
また、前回に引き続き、「あなたは今後も、垂水市に住み続けたいと思いますか」の質問を設け、5段階評価とその理由をご回答いただきました。この結果、「居住志向がある」とした人が、478人（63%）、「居住志向がない」とした人が、88人（11・6%）という結果となりました。

4 まちづくりの進め方
第5次垂水市総合計画の実現のため「まちづくりの進め方」について検証を行ったところ、二値値および重要度の平均値は、「隣接市等との広域連携の推進」において高い傾向にありました。また、自見の中で「広域交通ネットワーク」、「人口減少対策」に関する記述が多く、市民の関心の高さが伺えます。このことから、医療や福祉、教育や防災、商業などの分野において近隣自治体と連携を高め、錦江湾横断道路実現を含む市民生活の利便性を確保するための「広域交通ネットワーク」の整備や、本市重点プロジェクトの「まち・ひと・しごとの創生」による「雇用、移住定住、結婚・出産・子育て支援、地域連携」に関連する事業を推進し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、持続性のあるまちづくりを進めてまいります。

1 市民満足度調査

- ①調査期間 令和元年8月16日～9月3日
- ②調査対象 市内在住の18歳以上の市民
- ③対象者数 1,000人
- ④抽出方法 比例配分法
※振興会の人数、年代、性別の構成比を考慮し、無作為に抽出
- ⑤調査方法 無記名調査 ※5段階評価および自由記述で構成
- ⑥回収率 82.9%

28の政策展開について、「重要度」と「満足度」で調査を実施

年度	回収率	配布数	回収数
平成24年度	97.3%	1,000件	973件
平成26年度	90.3%	1,000件	903件
平成28年度	89.2%	1,000件	892件
令和元年度	82.9%	1,000件	829件

1 市民満足度調査
平成30年に策定されました第5次垂水市総合計画を基に、市民の皆様がどのように考え、何を求めているか、市民ニーズを的確に把握するため、昨年8月から9月にかけて「令和元年度市民満足度調査」を実施しました。これは、本市が進める28の政策展開とまちづくりの進め方について、「重要度」と「満足度」を調査するもので、829人の方にご回答いただきました。調査への協力、誠にありがとうございました。

2 調査結果
調査の結果、重要度については、「災害後の復旧・復興対策の迅速な対応」が最も高く、次いで「災害に強い都市基盤の整備」となりました。満足度については、「介護予防、生きがいづくりの推進と居宅サービスの充実」が最も高く、次いで「健康づくりの推進と医療体制の充実」となりました。また、二値値は、「災害に強い都市基盤の整備」が最も高く、次いで「災害後の復旧・復興迅速な対応」となりました。

令和元年度垂水市民満足度調査

重要度 第1位

満足度 第1位

災害後の復旧・復興対策

介護予防、生きがい